

令和3年 第2決算審査特別委員会討論要旨

◎ 会 派 清 新

会派清新を代表いたしまして、第2決算審査特別委員会に付託されました認定第2号から第8号に対して、認定を可とする立場で討論いたします。

コロナ禍という未曾有な状況の中、厳しい財政状況の健全化に向け努力された理事者、職員の皆様に感謝を申し上げます。

病院事業会計についてですが、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の補填により純利益は確保しましたが、コロナウイルス感染症終息後を見据え、医業収益の確保、経費の節減、看護師や医師の確保など経営の安定化に向けた取り組みを進め、市民が安心して暮らせる取り組みを進められることを希望します。

国民健康保険会計、介護保険会計、後期高齢者保険会計については人口減少が止まらないなか、利用者の立場にたった運営がなされたことに敬意を表します。

ワクチン接種が進んだとはいえ新型コロナウイルス感染症の終息がなかなか見いだせない今日ですが、各会計におきましても、令和2年度決算に基づき一丸となって市政運営に取り組まれることを希望し賛成の討論といたします。

◎ 新 政 会

新政会を代表し、第2決算審査特別委員会に付託されました、認定第2号から第8号に対し可とする立場で討論いたします。

人口減少と少子高齢化を克服すべく策定された「第2期滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の積極的な取り組みと「第2期滝川市財政健全化計画」に基づく事務事業の見直しに加えて、未だ収束を見ない新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止などのこれまで経験したことのない難しい課題への対応に迫られながら、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の有効活用など、市民のいのちと生活を守るための効果的な予算執行に全力を尽くされた理事者並びに職員に心からの敬意を表します。

1. 下水道事業会計

平成19年度から着手した合流式下水道改善污水管新設工事の進捗率は約70%に達していることなど、将来に向けて安定した市民生活や社会活動を確保するために必要不可欠な社会資本の維持管理が着実に進行されていることに敬意を表します。決算によると当面の資金運営は安定的なものと確認できますが、人口減少や節水などにより使用量は減少傾向にあり、事業の根幹でもある営業収支の改善は大変厳しいものであります。今後も下水道管の老朽化対策などによる企業債の増加など厳しい経営状況が続くことが予想されることから「滝川市公共下水道事業経営戦略」を着実に実施するなど、今後も安定的な経営に努めていただきたい。

2. 病院事業会計

新型コロナウイルス感染症の影響により入院、外来ともに患者数が減少し経営を圧迫する中、国庫補助金や特別減収対策企業債の借り入れなど財源確保に取り組み、一時借入金の圧縮を図るなどの財務状況が改善されたことをはじめ、国庫補助事業を積極的に活用することによる感染防止対策機器の導入など医療環境整備に取り組み、コロナ禍により経験したことのない環境下での細心の医療対応など、地域の基幹病院としての使命をはたすべく、市民の安心に向けて全力を尽くされた職員の皆さんに心より敬意と感謝を申し上げます。

令和2年度の決算においては、コロナ禍という非常時における諸対策を積極的に取り込んだ結果によ

る部分が多く、コロナ後においても病院事業を取り巻く経営環境はさらに厳しさを増すことが予測されることから、「滝川市立病院経営改善計画」に基づき、看護師の確保や、病床の再開を実現するなど、経営の安定化に向けた取り組みに全力を尽くされ、質の高い医療の維持向上を実現することを心から期待しております。

各会計ともに、令和二年度決算に基づき、コロナ禍における難易度の高い今後の市政運営に全力で取り組まれることを希望し賛成討論といたします。成討論といたします。

◎ 会 派 み ど り

会派みどりを代表して、本委員会に付託されました令和2年度の認定第2号から第8号の7件について賛成の立場で討論を行います。

コロナウイルス感染症の収束が見えてこない中、少子・高齢化、人口減少等の様々な厳しい環境の中で各種事業の継続に努力をされてきた市理事者・職員の皆様に敬意を表します。

各特別会計及び公営企業会計においては、市民の受益者負担が原則であります。徴収対策により収納率が向上していますが、未納金については市民の公平性に鑑みると更なるご努力をお願いするものです。また、一般会計からの繰入金収支のバランスをとる形となっていますが、各会計においては更なる健全な経営感覚を身に付けていただきたい。

病院事業会計においては、コロナウイルス感染症が続く中で、地域の基幹病院として多くの市民が通院しています。地域住民に密着した公的医療機関としての責務があります。資金不足等厳しい経営状況にあります。現在、市立病院経営改善計画に取り組まれています。滝川市立病院内の基本理念である住民の健康維持・増進に努めて地域に根差した質の高い医療を目指すことあり、経営の安定に不可欠なことはお互いの信頼であると思います。重点取組みの確実な実行に努めるようご努力をお願いします。

以上述べましたが、各会派の討論を真摯に受け取っていただくことを要望し討論といたします。

◎ 公 明 党

公明党を代表し第2決算審査特別委員会に付託されました認定第2号から認定第8号までを可とする立場で討論いたします。

大変厳しいコロナ禍において、財政健全化に努力された理事者、職員の皆様に心から感謝と敬意を表します。

以下若干の意見を述べさせていただきます。

今後の少子高齢化を見据え、公営住宅の設置場所は、病院・市役所・スーパーなどに近い所を検討して頂きたい。

また市立病院の役割は、市民にとって必要な医療を、採算を重視する民間とは異なり提供することにあります。その様なハンデを負いながら、健全経営を目指すことの大変さは十分理解しています。

私は、企業の成長は人材育成にあると思います。

「客の満足の為に頑張る事が社会の発展になり、自分の為になる」との意識改革の取り組みを期待します。

以上申し上げ討論と致します。